



アシスタント・インストラクター (IDC Part1)
オープン・ウォーター・スクーバ・インストラクター (IDC Part2)
IDC (AI+OWSI)
インストラクター開発コース 実施要項

1. 開催場所

クラスルーム : 基本的には、ソットマリノ
プール&クラスルーム : ソットマリノ & 自社プール
オープンウォーターセッション : IE候補地、またはご希望の海域

2. 開催予定日(所要日数)

アシスタント・インストラクター(IDC Part1)は、4日(内海洋1日)
オープン・ウォーター・スクーバ・インストラクター(IDC Part2)は、4日(内海洋1日)
IDC (AI+OWSI)は、合計8日(内海洋2日) * 参加人数、行程により7日間で修了する場合があります。
基本スケジュール: Part1の4日目、Part2の3日目、IDCは7.8日目にオープンウォーターセッションを予定しております。詳細は、スケジュール表をご覧ください。
スケジュールは、候補生の皆様の都合に合わせて、開催可能です。お気軽にご相談ください。

3. 費用(税込)

- ① A・I コース (IDC Part1) **110,000**
- ② O・W・S・I コース (IDC Part2) **121,000**
- ③ 連続集中 I・D・C (AI~OWSIの8日間 コース) **209,000**
 - * AIコース初日から1年以内にOWSIコースお申込でIDCコース差額99,000円で受講いただけます。
 - * コース初日までに、IDC eラーニングを修了しておいてください。
- ④ プレ IDC (24の標準スキルとダイビング理論5教科 レスキュー評価1日) **27,500**
- ⑤ ソットマリノにてEFRインストラクターコース受講の方は、
コース費 **38,500** (単体コース費 **55,000** IDC受講特典 30%割引) + 申請料が必要となります。
 - ① ③にご参加の方は、AI申請料が必要となります。
 - ② 参加の方は、IDC登録料が必要となります。(申請料、登録料は、PADI JAPAN価格表記載)
- ④は他店にてダイブマスター、AI認定を受けられた方、認定より年月が経っている方は、IDC、OWSIに先立ってご参加を強く推奨。IDC受講中は、DMの知識、スキルを開発するプログラムが無いため、ご自身の現状を把握し、補強し、IDCに集中いただくためのプログラムです。IDC中に、24スキル、5教科の合格点に達しない場合は、追加費用が発生いたします。プレ IDC 受講生は、合格点に達しない場合でも、追加費用は発生いたしません。
 - * トレーニングを規定の日数で修了できない、またはご希望であれば、補講代海洋実習 31,800、プール講習 17,600/日。
 - * コース中及びIEまでのソットマリノプールでのスキル自由練習 無料 * 冬季水温の昇温が必要な場合は要相談
 - * 人数割: すべてのスケジュールが同時進行の場合に限り設定。詳しくは、お問い合わせください。

海洋実習地 : 越前、大瀬崎、等の地域を代表するダイブサイト

- ・ オープンウォーターセッション実習費 (IDCに関わらず2名より催行。1名で実施の場合は+15,000)
- * 海洋実習費 2日間 23,000/日
- 含まれるもの: 往復の交通費、シリンダー×2、施設利用料、漁協協力金

教材費

PADI IDC規準により定められている教材が必要となります。別紙リストを参照の上、コース開始に先立ち十分な余裕を持って、お取り揃え下さい。IDC 教材(IDC クルーパック)は、ID センターでしか購入できません。

① 参加前条件

- ・ コース開始前までに、18 歳以上である。
 - ・ PADIダイブマスター(Part1), 又はアシスタント・インストラクター(Part2)である。
 - ・ もしくは、PADIと同等の指導団体よりインストラクターレベルの認定を受けている事(詳しくは、お問合せください)
 - ・ ダイビングに適した健康体であり、過去 12 ヶ月以内に医師の診断を受けコース参加を許されている。
 - ・ 過去 2 年以内に、PADI EFR1次2次、同等のコース(再認定含む)を終了している。
 - ・ 認定ダイバーとして、6 ヶ月 60 ダイブ以上の潜水経験を証明できる。
- (但し、IE受講の際は 100 ダイブ以上の経験が必要となります。)

② 必要ダイビング器材

PADI規準により下記のダイビング器材が必要となります。

マスク、スノーケル、フィン、水温に適した保護スーツ、パワーインフレーター付BCD、レギュレーター、バックアップ空気源、残圧計、水深を測るもの、時間を計るもの、コンパス、ウェイトシステム、ナイフ、水中スレート及び水中ボード、PADI RDP、緊急用シグナル(ホイッスル、ホーン、シグナルフロート等のいずれか)

* 季節によって異なりますが地域の水温(13~24℃)に、1 時間以上潜っていただける保護スーツを準備ください。

③ お申し込み方法

STEP1ー参加前条件を確認させていただき、下記のものをご準備ください。

- ・ PADIランク、経験月数、生年月日の確認の為、ダイビングの全認定カード
 - ・ 60 ダイブ以上の確認の為、最新のダイビングログページ
- 以上のコピーと下記の書類(STEP2)をご送付ください。

STEP2ー書類記入

- ・ PADI 病歴／診断書、医師の承認が必要となります。

診断に時間がかかる場合は、ひとまず病歴書のみをご用意いただき、

診断書は参加日までにご用意ください。

過去に提出頂いている方は、お申しで下さい。

(但し IE終了日から遡って過去 12 ヶ月以内に診断のものが有効となります)

STEP3ー必要教材の確認

- ・ 不足の教材を、手配下さい。

STEP4ー申込金のお支払い

- ・ 申込金として、教材費全額、または、50,000 円のお支払いをお願いいたします。
 - ・ コース開催初日までに、教材、コース費全額のお支払いをお願いいたします。
- 全額入金の確認をもって正式に受け付け完了とさせていただきます。

④ 知識とスキルの準備

1. eラーニングを事前に登録し、すべての条件をクリアすること。
2. 標準スキルのデモンストレーション
 - ・スキル評価スレートにリストされている、全 24 種類のスキルをデモンストレーションできる事
(参照教材: OWDマニュアル、OWD DVD、OWDインストラクターガイド)
3. ダイビング理論 5 教科の知識
 - ・ダイブマスタークイズ & エグザム A、B10 種の問題で、少なくとも 75% 以上のスコアが取れる事。eラーニングダイブセオリーを修了の方は、クイズAのみの受講となります。
(参照教材: ナレッジワークブック、エンサイクロペディア、ダイブマスターインストラクターガイド)
4. レスキュースキルのデモンストレーション
 - ・水面での意識不明ダイバー(練習項目No.7)をマウス・トゥ・マウス & ポケットマスクにてデモンストレーションする。
(参照教材: レスキューダイバーマニュアル、レスキューインストラクターガイド、レスキューDVD)
5. 全インストラクターが教える事のできるスペシャルティプログラムへの理解
 - ・プロジェクトAWARE、PPBスペシャルティ、サンゴ礁の保護インストラクターアウトラインに目を通しておく事
(参照教材: アドベンチャーインダイビングマニュアル、スペシャルティインストラクターガイド)

⑤ お申し込み後のキャンセルについて

候補生の皆様の都合によるコースのキャンセルは、下記の通り取消し料を頂戴致します。実習セッションについても、申込後のキャンセルは、他の候補生の方への負担が増えてしまわぬよう、プール使用料、交通費、スタッフの経費等の実費分をお支払いいただく場合がありますので、予めご了承願います。

コース開始日の	8 日前までは、無料
"	7 から 3 日前までは、コースフィーの20%
"	2日前までは、コースフィーの30%
"	前日までは、コースフィーの50%
"	当日及び無連絡不参加は、コースフィーの全額

⑥ インストラクター試験(IE) 参加前条件

IDC終了後、伊豆、三重、日本海などで、2日間にわたり、インストラクター試験が行われます。
IEに参加前に、EFRインストラクターの資格が必要です。参照詳しくは、スタッフにお尋ねください。
* 別紙参照 (IDC中にご案内)

お問い合わせ・書類送付先・



公式 LINE から、お問い合わせください。

PADI ID センター ソットマリノ 〒470-1201 豊田市豊栄町 12-74-1 TEL 0565-74-0038 FAX 0565-74-0039

営業時間 平日 12:00-19:00 土日祝 12:00-17:00

定休日 不定休/HP 定休日カレンダーを参照ください。

銀行振込: 住信SBIネット銀行 法人第一支店 (106) 普通 1184757 口座名: ユソットマリノ



www.sotto-marino.com / sotto@sotto-marino.com